

事業所名

シリウス神戸 伊川谷教室

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

15 日

法人（事業所）理念	【法人理念】・家族経営の心で ・私たちは利用者1人1人の想いに寄り添い「共に学び、共に生きる」の精神で行動します 【事業所理念】「出来ない」を減らし、「出来る」を増やします		
支援方針	お子さんは初めて挑戦する事に対して「無理」「出来ない」を口にする事が多いので、その「無理」「出来ない」を1つでも多く「簡単」「出来る」と気持ちの変換ができるような支援を心がけています		
営業時間	9 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	来所時のあいさつに始まり検温、手指消毒、宿題など日常生活と同様の生活習慣を身に付ける 昼食時はおはしの使い方や姿勢の保ち方などを支援しています	
	運動・感覚	粗大運動では感覚統合、協調性、自主性を重視しつつ楽しく運動ができる様なプログラムを作成しています 微細運動では手先の感覚を身に付けながら、視覚的・聴覚的指示を聞いた上で理解し、作成に進むことができるような作品作りをしています	
	認知・行動	1日の流れをホワイトボードに掲示し、視覚的にわかりやすくしています 自己学習の時間にプリントで「人の気持ち」についての学習を取り組んでいます	
	言語 コミュニケーション	他児との関わり方を遊びを通じて学ぶことができるように支援しています（レゴ、UNO、トランプなど） 日番制度を導入し、運動の前後や終わりの会では司会進行を行い、コミュニケーション能力を高めていきます	
	人間関係 社会性	SSTで自己紹介シートを作成し、その後発表。次にシートをシャッフルし内容を読み上げてこれは誰のこたかを当てるクイズを行うことで他者に興味を持つ意識作りをしています 公共交通機関を使って外出することで、「お金の支払い方」「切符の買い方」「バスや電車内では静かにする」などの社会性を学んでもらいます	
家族支援	家庭での様子を伺い、いつでも相談に乗れる環境を整え、成長につながるよう支援していきます	移行支援	運動や園外行事を通してたくさんの経験を積み、その後の社会で生きていくための力を養ってもらいます（SST、電車・バスの乗り方、買い物体験、余暇活動など）
地域支援・地域連携	学校の送迎時に先生方や計画相談・他児業所と支援について協議、検討、連携をしています	職員の質の向上	内部、外部問わず積極的に研修に参加し、知識を深めその知識を職員間で共有いたします
主な行事等	季節に応じたイベントの実施（夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、もちつき大会、節分など） 自立に向けた園外行事（公共交通機関を使って公園や各施設に行く練習、お買い物体験、外食体験など）		